



平成26年11月14日

各位

会社名 株式会社 京都銀行
代表者名 取締役頭取 高崎秀夫
(コード番号 8369 東証第1部)
問合せ先 執行役員総合企画部長 床本敬三
TEL (075) 361-2275

剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、平成26年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことを下記のとおり決議いたしました。また、平成27年3月期の期末配当予想につきましても下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成26年5月12日公表)	前期実績 (平成26年3月期)
基 準 日	平成26年9月30日	平成26年9月30日	平成25年9月30日
1株当たり配当金	6円00銭	5円50銭	5円00銭
配 当 金 総 額	2,267百万円		1,889百万円
効 力 発 生 日	平成26年12月1日		平成25年12月2日
配 当 原 資	利益剰余金		利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前 回 予 想 (平成26年5月12日公表)	5円50銭	5円50銭	11円00銭
今 回 修 正 予 想		6円00銭	12円00銭
当 期 実 績	6円00銭		
前 期 実 績 (平成26年3月期)	5円00銭	6円00銭	11円00銭

3. 理由

配当につきましては、経営体質の強化のための内部留保の充実と株主の皆さまへの利益還元を総合的に勘案のうえ実施しております。

当第2四半期業績は、経常利益、中間純利益とも当初予想を上回る実績となりました。また、平成27年3月期通期の業績予想につきましても、前回予想を上回る見込みとなっております。そのため、平成27年3月期の中間配当、期末配当ともに、前回予想の5円50銭から50銭増配の6円とし、通期では同11円から1円増配の12円とすることといたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上